平成 29 年度　第３回 金沢市介護保険運営協議会 平成 30 年２月 23 日	資料３

金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想の見直し案について

１．金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想の見直しについて

３年毎に新たな事業計画を策定している長寿安心プラン 2018（第７期介護保険事業計画）の策定に向けた議論等を踏まえ、2025 年を見据えた基本構想についての整合性を図った。

２．金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想における 2018 年度以降の取組について

施 策 項 目	施策の方向性
（１）高齢者向けの住まいの確保	① 客観的な情報を提供する仕組みの構築 ② 低廉な賃料の高齢者向け住宅の確保
（２）介護サービス・在宅医療の提供体制	新① 介護職員の人材確保・養成 ② 地域資源情報の集約
（３）地域における高齢者の生活支援・介護予防	新① 生活支援コーディネーターの配置 ② 多様な主体が地域課題を共有できる仕組みづくり ③ ＩＣＴを利活用した高齢者の見守り体制の構築 改④ 歯科診療所と連携した口腔機能の向上
（４）高齢者の社会参加の促進	・ 高齢者の社会参加を促進するための仕組みづくり
（５）認知症の方を支える体制の充実	① 認知症予防教室の面的展開の促進 ② 認知症に対する地域の自主的な活動の推進
（６）重層的な地域包括ケアシステムの構築	① 小学校、中学校区等の各圏域における生活支援ネットワークの構築 ② 地域ケア会議等の役割と地域課題解決機能の強化
（７）市民への周知・啓発	新・ 市民への情報提供に係る効果の検証

３．2017 年度までに実施してきた取組の継続について

これまでに実施してきた 53 事業については、2018 年度以降も引き続き強化・充実を図り、2025 年に向けた構想の実現に推進していくこととする。